



会社概要

商 号 日新インダストリー株式会社

法人番号 1011101015810

本社所在地 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-15-11 イーストンビル西早稲田2F
お客様相談窓口: ☎ 0120-971-834 受付時間 (平日)9:00~17:00
TEL:03-3209-2181(代表) FAX:03-3232-6953
Web:www.nissin-industry.jp

設 立 昭和57年10月8日

資 本 金 1,000万円

代表取締役 川西 紀哉

取 引 銀 行 りそな銀行(新宿支店)、みずほ銀行(高田馬場支店)、三菱UFJ銀行(高田馬場支店)

事 業 内 容 高濃度亜鉛末塗料(ジンクリッチペイント)をはじめとする、溶融亜鉛めっき補修剤および塗料の製造販売

主要取引先 全国塗料販売店、全国機械工具販売店、溶融亜鉛めっき業者、仮設足場関連業者、管工機材関連業者、公共インフラ事業、NEXCOグループ、首都高速株式会社、阪神高速株式会社、電力会社、ゼネコン関係、ホームセンター関係など

沿 革 1982年 10月 日新インダストリー株式会社設立
2005年 11月 代表取締役社長に川西紀哉就任
2006年 10月 海外への出荷開始
2011年 7月 日本溶融亜鉛鍍金協会賛助会員入会
2012年 6月 本社事務所を東京都新宿区西早稲田に移転
2012年 11月 国土交通省新技術情報提供システムNETISに変性エポスプレーNEXTを登録
登録番号:KT-120090-A ※現在は掲載を終了しています。
2013年 2月 開発研究所開設
2015年 5月 MAZAX(マザックス)特許取得 第5791684号
2017年 12月 国土交通省新技術情報提供システムNETISにMAZAXを登録
登録番号:KT-170072-A
2018年 10月 大阪営業所開設
2019年 1月 商事部を設立

NISSIN INDUSTRY
日新インダストリー株式会社
CORPORATE GUIDE

亜鉛めっきと供に

人々の暮らしと産業に欠かせない金属である鉄は私たちの生活に密着したものとなっています。鉄は固くて強く、自在に加工できるなどの優れた特性を持ちますが、自然環境のまま放置するとさびるとい性質があります。その鉄をさびから守る技術の1つが溶融亜鉛めっきです。

溶融亜鉛めっきは、電力通信設備・発電所・鉄道・鉄鋼製品・道路・公共施設・駐車場などのあらゆる分野で多岐に使用され、インフラ整備に欠かせない鋼材です。

当社は溶融亜鉛めっき補修剤専門メーカーとして、溶融亜鉛めっきと供にその技術を未来へ羽ばたかせることこそが使命と考えています。



常識にとらわれない技術でお客様の期待を超える新しい価値を創造し、未来に羽ばたく溶融亜鉛めっき補修剤のリーディングカンパニーへ

代表取締役 川西 紀哉

溶融亜鉛めっきは、鉄をさびから守る工法で、優れた強度・耐食性・経済性を併せ持つ「構造物の長寿命化」を実現するには欠かせない重要な技術です。当社は溶融亜鉛めっき補修剤の専門メーカーとして、溶融亜鉛めっきを支えるベストパートナーとなるよう努めていくことが使命と考え、常にお客様のニーズに応えられる商品開発を探究し布石を打ち続けてまいりました。

塗料業界・補修現場に於いて、環境が日々変化していく中でも「お客様目線で見ること」、「お客様に喜ばれ感謝されること」、「お客様に繰り返しご利用いただくこと」を念頭に、お客様の期待を超える商品やサービスを国内外問わず真心込めて提供していきます。これからも、これまでの豊富な経験と皆様からの信頼を大切にしながら、新分野・新領域の開拓にも挑戦し、社会の発展に貢献したいと考えております。

経営理念

お客様目線を最優先とした技術・製品・サービスで、社会の発展に貢献する。

基本方針

1. 高い専門知識と発想で、お客様に喜ばれ、信頼される商品を提供する。
2. 時代に沿った魅力あふれる商品の開発に努め、新市場を開拓し続ける。
3. 長期安定的な成長を実現し、補修剤専門メーカーとしての地位を確立する。

必要不可欠を目指して

お客様の状況や理想を尊重し一歩先じたサービスが当社の強みであり、特長です。補修剤専門メーカーとして積み重ねてきた知識や経験は溶融亜鉛めっき補修分野において質の高いものづくりに貢献しております。

溶融亜鉛めっき補修の相談窓口として常に頼られる存在であり続け、必要とあれば各地の現場の問題や課題を営業技術担当が駆けつけて解決いたします。

お客様との信頼と絆を深め、必要不可欠な存在を目指していきます。





営業・商事

Sales & Commercial

徹底的に応える補修のプロフェッショナルへ

お客様の要望に最大限お応えするため、私達はお客様とのヒアリングを重視します。ヒアリングした内容を基に私達の経験と知識をプラスし、多面的なご提案を心掛けております。さびでお困りの事や補修方法等についてワンストップでお任せいただき、塗装後のアフターケアまでサポートします。

お客様の声に徹底的に応え、安心・満足をご提供し、末長くお付き合いいただけるよう、補修のプロフェッショナルを目指します。

海外展開

Global

国内外幅広い分野への進出へ

当社は1982年の会社設立以来、溶融亜鉛めっき業者をはじめ、機械工具・電子部品・橋梁・道路・鉄道などの製造業のあらゆる分野において多数のお客様と取引いただいております。また、近年はベトナム・フィリピンをはじめとする東南アジア等の海外においても需要が増え続けております。今後も幅広い分野で新しい価値を創造し、世界の製造業をサポートしてまいります。

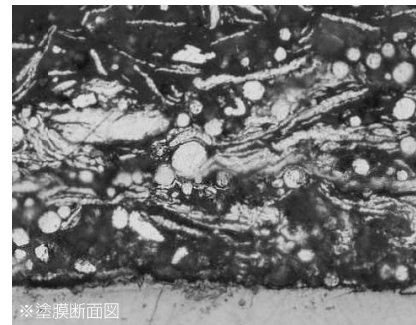
要望を形にする

お客様の要望を形にすることが当社の役割であると考え、被塗物の価値を高めることを追求しながら、日々情熱をもって研究開発に取り組んでいます。

これまでに培ってきた技術力に加えて、幅広く情報収集をすることで新しい発想を生み出し、当社にしかない製品を世に送り出しています。

また、人材育成・技術継承にも注力し、未来の社会にも貢献できるよう最高の技術集団を作っています。





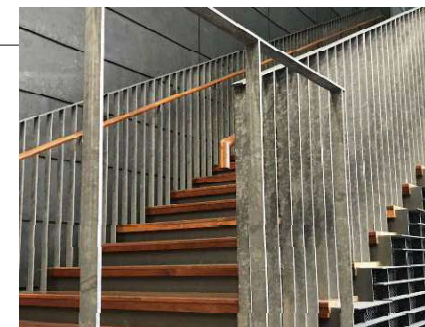
※塗膜断面図

時代を見据えた技術

当社は創業以来、溶融亜鉛めっき補修分野における最先端の技術を追いかけてきました。常に時代の先を見据えることで技術力も進化を続けた結果、マグネシウム含有亜鉛末塗料「MAZAX[®]（特許取得）」や水系長期防錆エアゾールスプレー「アクアシールドスプレー[®]」などの製品を上市しました。こうした他社メーカーもなし得なかった製品開発は当社の技術力の結晶であり、お客様のご要望の実現を目指す粘り強い研究姿勢の成果だと自負しております。

現場に寄り添う設計

当社の成長を支えてきたのは、創造と挑戦でニッチな市場で多様化するお客様のニーズにも積極的に応えるという強い決意です。他人と同じことをやらない、他人が避けることをやるという信念でこれまで様々な商品を開発、設計してきました。意匠性を目的とした「ジंकブラック」は現場の鋼材の濃淡に合わせてN3～N6から選ぶことが可能で黒系のカラー鋼板の補修にも採用されています。100gの少量サイズ「mini缶」は塗料の必要量が少ない場合や持ち運びが制限される高所等の現場で高い評価をいただいております。



確かな信頼と実績

「スーパージंक[®]」をはじめ当社主力製品の亜鉛末塗料にはエポキシ樹脂を採用しています。エポキシ樹脂が持つ優れた密着性により防錆効果を高め、アクリル系・ウレタン系・フッ素系など幅広いタイプの塗料が上塗可能となるためです。また充填するスプレー缶も徹底的に追求し、液だれしづらい缶構造やスプレーボタンの選定、「変性エポスプレーNEXT」については作業効率のよい2液混合缶を採用しています。このような品質や性能は高い評価をいただき、お客様と共に確かな信頼と実績を積み上げてまいりました。

技術開発 Technology

すべてお客様の声からはじまります

当社は実際の現場の仕上がり・作業性やコストを重視し、お客様第一で製品開発に取り組んでおります。

これまでもお客様のこういうのが欲しいという声から「他社にはない製品」を実現してまいりました。これからも型にはまらない柔軟な発想で新製品の開発に着手し、付加価値の高い商品をご提供いたします。

開発の歴史





生産管理 Production management

多様な製品の生産体制を整えています

当社はファブレスメーカーです。企画開発や試作品作成は自社で行い、製造を製品ごとに最適な技術や生産ラインを持つ外部工場に委託しております。開発・設計・デザインと販売に特化して、製造工場を持たずに外部に委託することで、企業規模を問わずに多種多様な製品を世に送り出すことができる体制を整えています。

品質管理 Quality control

国内生産で高い品質をご提供します

当社製品は一貫して国内で生産しており、高い品質・安全性・安定供給をお客様に提供できます。原料・資材の調達においては実績評価に基づいた信頼性の高い業者の選別にあわせて新規業者の調査を継続的に行い、高い品質を維持しています。そして生産する外注工場には品質管理規定を設けており、管理体制についても定期的に監査し、品質水準の確保に努めています。